

芳野小を象徴する贈り物



【寄贈していただいた「桜」】

令和6年度の初日となった4月1日、本校に素晴らしい贈り物が届きました。それは左の写真に写っている書道の作品です。記している文字は「桜」の一字です。縦と横の長さはそれぞれ約60cmと約90cmです。しかしこの大きさは紙ではありません。「桜」一文字のサイズなのです。皆さん、想像ができますでしょうか。

当然、紙は「桜」の文字よりもさらに大きいサイズです。裏打ちしてあるとあってよいのでしょうか、頑丈な板に隙間なく貼付してあり、きれいにコーティングも施してあります。文字をしたためられた方のお名前には押印もあります。私のような素人でも、書道を極められた方が書かれたことに気づく作品です。

この「桜」は大將陣にお住まいの田尻梨花様が寄贈してくださいました。書かれた方、その人です。3月末に開催された「よしの さくらの花咲くコンサート」でお会いした際に寄贈のお話があり、お言葉に甘えたものです。そのときは「うちの学校にふさわしい作品でありがたい」と思っていました、想像をはるかに超える立派な作品が届き、「本当に寄贈していただいてもよいのだろうか」と躊躇してしまいました。

寄贈当日には、麗らかな日差しを浴びて百年桜が満開を迎えていました。これ以上ないタイミングで、本校を象徴する「桜」を寄贈していただいたわけです。これは本校の新たな財産です。

作品は、紫外線や湿気の影響を考慮し、かつ校長室を訪問されるお客様に確実に見ていただけるように、職員室前に掲示しました。保護者の皆様もご来校の際はぜひご覧ください。圧巻の「桜」を寄贈していただきました田尻様、誠にありがとうございました。



ご入学おめでとうございます



【初めて校歌を聞く1年生の子どもたち】

4月11日は令和6年度の入学式でした。8人の1年生を、在校生代表である14人の6年生、そして渡辺PTA会長様や市会議員の中川様をはじめとしたご来賓のみなさままでお祝いしました。

1年生の子どもたちの目には教室や体育館はどのように映ったのでしょうか。きっと「ものすごく大きい」とか「明日から何があるのかな」などの驚きや緊張感が入り混じっていたかもしれません。

そのような気持ちを抱いて小学校生活が始まるのですが、6年後にはすごく成長している姿を見せてくれるはず。6年後の頼もしい姿を期待しつつご家庭と学校がともに子育てを進めていくことができたらと思っています。1年生の皆さん、「三つのまごころ」を育みながら楽しく過ごしていきましょうね。

LDV総会・学級懇談会・部活動振興会総会等】本年度は四月二十六日に開催します。当日は市教育委員会による小規模特認校制度に関するアンケートの集計結果説明会もあります。